

【技術資料】塩化ビニル樹脂中の添加剤分析

概要

塩化ビニル樹脂製品には非常に多くの添加剤が複合使用されています。添加剤は製品としての機能を付与するためのもので、その配合処方は製造メーカーのノウハウとなっています。従って、ユーザーが配合処方の情報を直接入手することは、殆ど出来ないのが実情です。

弊社では市販製品の調査や RoHS 指令、REACH 規制などに対応した自社製品の品質管理のために、塩化ビニル樹脂中の各種添加剤の分析を受託しております。

分析内容

基本的には図1に示す溶剤分離のフロー図に従い、各分離物を種々の方法により分析します(表1)。分析したい添加剤の種類によっては、別のフローとなる場合がありますので、その場合にはご相談をお受け致します。

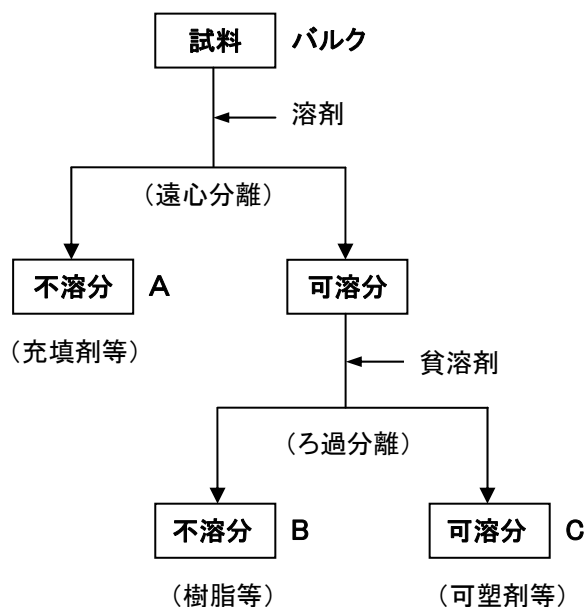


図1. 溶剤分離のフロー

表1. 分離物の分析方法と分析成分

分離物	主な分析方法	分析成分(項目)
バルク	XRF ICP	充填剤 安定剤
A	IR XRF ICP	充填剤 安定剤 加工助剤
B	IR IC	ポリマー種 加工助剤
	GPC	樹脂の分子量, 重合度
C	IR GC(/MS) LC(/MS)	可塑剤 安定剤 紫外線吸収剤

表1にない分析成分については、お問い合わせ下さい。

材料キーワード: 塩ビ、塩化ビニル、ポリ塩化ビニル、PVC

適用分野

プラスチック・ゴム、その他有機材料